

本館教室 AV 機器導入（池袋キャンパス）

2011 年 5 月末から始まった本館の耐震補強・改修工事は当初の予定を大幅に上回り、2012 年 4 月にまで及んだ。

1 階に演習室 4 教室、2 階に一般講義教室 4 教室が新設され、それぞれ AV ラック型、簡易操作卓型の AV 機器を設置した。

本館（モリス館）は東京都選定歴史的建造物に選ばれ、「東京歴史まちづくりファンド」の助成金交付を受けて、今回の工事の実施となった。

そのため、AV 設備は立教基準に照らして最新の機能を備えながらも、外装は教室の内装にマッチする色合いに塗装を重ねた特別木製仕様となった。

更に外から見たときの景観として、プロジェクターは見えない位置に設置する、スピーカーは目立たない位置、色にする等、建築からの細かい注文に応えた。

図 1 1 階 AV ラック型



図 2 2 階簡易操作卓型



図 3 教室内部

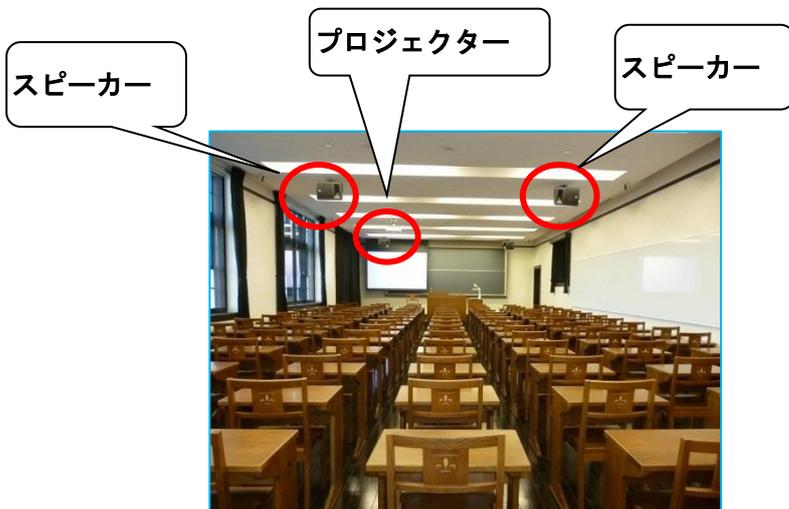


図 4 本館外観

